

エチオピアの英雄 アベベ・ビキラ メモリアル

第15回 かさま陶芸の里

ハーフマラソン

〈令和2年12月20日開催〉



爽やかな笑顔で
パチリ!



快晴のもと、市民ランナー
599人が笠間路を駆け抜けました。

感染症防止のため、選手や係員など関係者
全員に事前の体調管理を義務付け、参加人数
の制限や、参加種目をハーフマラソンのみにす
るなど、万全の対策を講じて開催されました。

沿道からは、できるだけ声を出さず拍手や
旗振りで静かな応援をお願いし、ランナーの様
子をYouTubeで生配信。

また、笠間市が東京2020のホストタウ
ンとなっているエチオピアからも、駐日エチオピ
ア大使館のカサ大使や職員の皆さんが応援に
駆けつけました。

参加したランナーのなかには、「軒並み大会
が中止となるなか、ロードレースを走れた嬉し
さが込み上げてきて、涙が出た」という方も。

「地域を元気づけたい」という想いで開催を
決意した今大会は、多くの皆様のご理解と
ご協力により、無事に開催をすることができ
ました。

ランナーやボランティア、スタッフ、大会に携
わった皆さんへ心から感謝申し上げます。

来年もご参加をお待ちしています。



▲体調チェックと手指消毒、検温の徹底

感染症が世界で猛威を振るうなか、今大会の開催を決定されたことに敬意を表します。
 昨年に引き続き多くのエチオピア選手を参加させたいと考えていましたが、コロナの影響で断念せざるを得ませんでした。この大会開催が、今後のさらなる発展につながると思っています。



▲駐日エチオピア大使館 カサ大使

カサ大使のあいさつ



▲山口市長も参加し、みごと完走!



▲選手には参加賞としてエチオピアコーヒーを配布



がんばれワン!

▲沿道では拍手と旗で応援



▲南友部会が作成した横断幕で選手を応援



ボランティアの皆さん
 ご協力ありがとうございました
 ございました
 (株)ダイナム・明治安田生命保険
 相互会社・J R 東日本水戸支社・
 市体育協会・市スポーツ少年団・
 市内外からの有志ボランティア
 問い合わせ・スポーツ振興課(内線392)

